

「地域主導型の小学校給食プロジェクト」へ募金を贈呈！

～イトーヨーカドー、ヨーク全店舗の募金箱で実施～

株式会社イトーヨーカ堂（本社：東京都品川区、代表取締役社長：山本 哲也、以下「イトーヨーカドー」）は、2024年9月1日（日）から約3ヶ月間、全国のイトーヨーカドー、ヨーク全店舗の募金箱および「セブンマイルプログラム」※¹において、公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン（所在地：東京都世田谷区、理事長：池上 清子）がカンボジアで実施している「地域主導型の小学校給食プロジェクト」を支援するための募金活動を実施いたしました。

この期間に、お客様と従業員から寄せられた金額は4,502,368円となり、1月22日（水）に、募金の全額を公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン宛にお届けいたしました。2016年から毎年実施しており、今回の贈呈により、同財団への募金総額は42,720,822円となります。

イトーヨーカドー店舗では2016年3月より、国内全店舗の会計レジに募金箱を設置し、年間を通じてお客様・従業員への募金を呼び掛ける活動を行っております。3か月単位で様々な社会的課題の解決への一助になるテーマを設定し、募金活動を実施しています。

イトーヨーカドーは、社会的課題の多様化に対応し、限られた分野に偏らず、様々な課題解決に取り組んでおります。今後もお客様・従業員と共に事業活動を通じて社会的課題の解決を目指してまいります。

※1、セブン&アイグループ各社・提携企業店舗でのお買い物やお食事でもったマイルをお好きな特典と交換することができるプログラムです。

＜贈呈式の様子＞



▲公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン専務理事/事務局長 棚田雄一（写真右）へ目録贈呈

＜「地域主導型の小学校給食プロジェクト」について＞

カンボジアの農村部にて貧困のため空腹のまま登校し、授業に集中できず小学校を中途退学する子どもがいる現状を受け、子どもたちが学習効率を上げ小学校を修了できるよう、学校給食支援のための取り組みを行うプロジェクトです。